

行政評価シート(事後評価)

コード (57) 6-2-13	事務事業名 地域リハビリテーションの構築	所管部課 福祉部高齢者支援課(旧保健福祉部高齢者支援課)
--------------------	-------------------------	---------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	リハビリの継続が必要な高齢者が退院し地域に戻ったときに、そこに住む人々とともにいきいきと生活が送れるよう地域の中でリハビリテーションをどう行っていくか検討し、その構築を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	病院から退院しても、在宅でリハビリを続ければ身体機能が向上する人もあり、地域でのリハビリテーションが望まれている。本市では、退院後のリハビリテーションにつなげるシステムがなく、多摩北部医療センターを中心に近隣5市(西東京市、東久留米市、東村山市、清瀬市、小平市)の行政、保健所、病院、介護事業所等で構成される「地域リハビリテーション事業」検討会に参加し、検討を行っている。	
事業開始時期	17 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)				215	0
財源: 国庫支出金・都支出金	千円					
源: 地方債						
内: その他 ()						
財源: 一般財源			0	215	0	0
所要人員(B)	人			0.05	0.02	0.04
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		0	409	163	326
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		0	624	163	326
単位当たりコスト (E)=(D)/(講演会参加人数)	千円		#DIV/0!	7.3	#DIV/0!	#DIV/0!

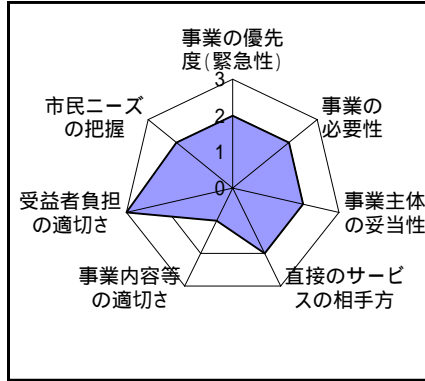
評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	講演会開催回数	実績値	回		1	0	
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
評価指標の設定	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一 次 講演会参加人数	目標値	人				
実績値		人			86	0	
二 次 リハビリによる機能回復件数	目標値						
	実績値	件					
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	市民;維持期のリハビリについて知りたい。市民の視点から見たリハビリの案内があるとよい。 関連団体;病院・施設から在宅への情報が引き継がれないために援助がスムーズにいけない。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	5市(西東京市、東久留米市、東村山市、清瀬市、小平市)では、検討中である。 葛飾区では言語リハビリ・難病リハビリ事業、三鷹市では高齢者・障害者言語リハビリ事業がある。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	民間リハ(病院等)

コード (57) 6-2-13	事務事業名 地域リハビリテーションの構築	所管部課 福祉部高齢者支援課(旧保健福祉部高齢者支援課)
--------------------	-------------------------	---------------------------------

【一次評価】

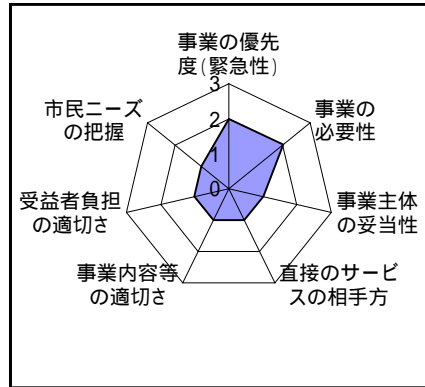
検証項目	ランク
事業の優先度(緊急性)	2
事業の必要性	2
事業主体の妥当性	2
直接のサービスの相手方	2
事業内容等の適切さ	1
受益者負担の適切さ	3
市民ニーズの把握	2



一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>現在は健康推進課とともに医療等の会合に参加して関係作りを図っている段階である。</p> <p>高齢者にかぎらず、市民全体が医療(入院)から離れ、安心して在宅生活が送れる地域体制の構築のため、健康推進に関する組織が全市的・総合的に捉える必要がある。</p> <p>また、西東京市だけでなく近隣市との連携を図りながら、検討する必要がある。</p>

【二次評価】

検証項目	ランク
事業の優先度(緊急性)	2
事業の必要性	2
事業主体の妥当性	1
直接のサービスの相手方	1
事業内容等の適切さ	1
受益者負担の適切さ	1
市民ニーズの把握	1



二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>多摩北部医療センターを中心とした近隣5市による「地域リハビリテーション事業」検討会において検討されているが、具体的な方向性は見出せない状況である。</p> <p>計画事業として位置づけられた段階で評価・検討されたい。</p>

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業については平成17年度から検討を開始したものであり、現時点で具体的な方向性が明らかになっていないため、引き続き、近隣5市及び関係機関との検討の中で計画に向けて検討されたい。</p>